

銀色の道

夢叶うまで挑戦

学志舎 塾長 山田勝登

今回のトピックス

教室便り

子供の心のコーチング

編集後記

Mail info@gakushisha.com

みなさんこんにちは。
日本列島は完全に梅雨入りの様子です。
この文章を打っている今朝も曇りで、今にも雨が降ってきそうです。

さて中学生は定期試験の真っ盛りです。
先陣を切った長良・マリアが中間テストを終えました。来週はほとんどの中学校で定期試験が実施されます。土日は試験対策講習会で、ワークテストに皆頑張っていましたね。来々週の青山中学を最後に今回のテストは終了です。

ちょっと前まで巷では新型インフルエンザの話題で持ちきりでしたが、5月のことを思えば、少しおさまってきたようですね。とはいえ小中学生の修学旅行も、コースが変更になったり、延期になったりしていますね。

このまま沈静化するのか、はたまた大流行するのかは分かりませんが、ついに岐阜にも感染者が出ました。塾でも私なりに考えて対策を講じています。その内容は後ほど。

それでは気まぐれ執筆「銀色の vol.11」
6月9日からの発進です。

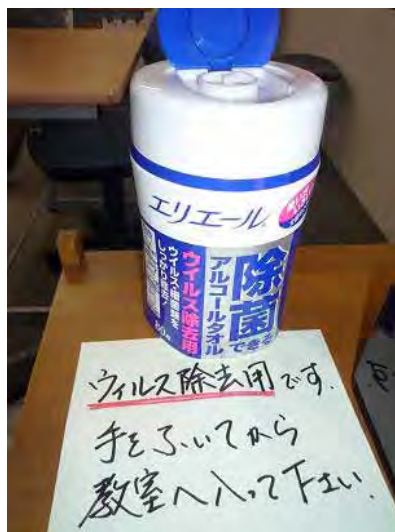
教室便り

新型インフルエンザ

新型インフルエンザ騒動もひと段落着いたようです。今となってはあの空港での厳戒態勢、TV報道の騒ぎは何だったの？という感じですね。

しかし塾としては、万全の対策を取らなければなりません。ご覧下さい。

まずは、入室したときにウィルス用の除菌タオルで手を拭いてもらうことにしています。



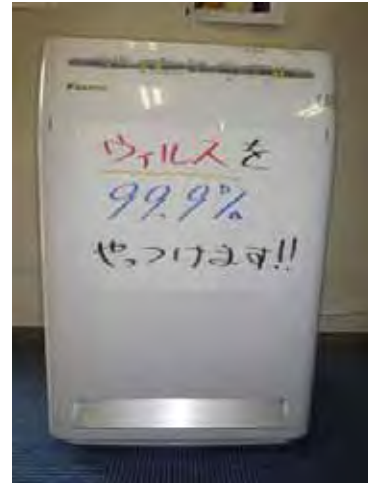
続いて、必要な生徒には、塾でマスクを用意しました。5月に市内の薬局を回ると、売り切れだったので、ネットで発注しました。ネットでも売り切ればかりで、2週間待ってやっと届きました。



そして今までは洗面所に普通の液体タイプの石鹸を置いていましたが、除菌タイプに換えました。



お次は、空気清浄機。今まで使っていたものは、主に花粉対策で使っていたものでした。説明書を見ると「ウイルス抑制タイプ」だったので、万全を期すために、これまた大型で 25 畳用の「ウイルスを99.9%除去」するのうたい文句のものを購入して置き換えました。



とりあえず私に考えつくものではここまでやってみました。

さて、学校が休みになった場合、塾としてはどうするのか？学校閉鎖は公立の学校だけで、私立の学校や塾はそれぞれの判断にゆだねられます。

学校が休みになった場合、その学校に通学する生徒は、ごめんなさい、休講してください。もちろん休んだ間の授業は振り替えをします。しかしその間、ネット授業を無料で配信します。これは小学生から高校生までのネット授業です。理科・社会のDVDコースを取っている生徒には、DVDをその間お渡しします。また家庭学習用のプリントも用意します。

絶対に塾が感染源になっては

いけない!

私はそれだけはどうしても守らなければならぬと考えます。

みなさん、あの空港での厳戒態勢、関西

でのパニック、普通のインフルエンザならばここまで大騒ぎをすることも無かったです。考えなければいけないのは「新型」の恐ろしさです。



なにしろワクチンが無い。毒性は低いが感染力は強い。そして今は毒性が弱いウィルスも、人から人へと感染を繰り返すうちに、突然変異を起こし、毒性が強くなってしまう可能性もなきにしもあらず、ということなのです。

「危機管理」という言葉があります。塾としては「最悪を想定して、準備しておく」ことが大切だと思います。

誰かが冗談で言っていました。「鳥ならまだ許せるけど、豚のウィルスが感染するのは許せない！」そのレベルはとうに過ぎ、

今年の冬は、さらに用心しなくてははいけないように思います。

みなさん、何か他にウィルス対策でいい知恵がありましたら、教えて下さい！再度言いますが、**塾が感染源になっては絶対にいけませんから**。打てる手はすべて打ちたいと思っています。

募金

突然ですが、あなたは「あしなが育英会」をご存知でしょうか？ それは災害遺児（台風、地震、交通事故等で親を亡くした子供たち）、病気遺児、自死遺児のために奨学金を支給している団体です。全ての資金を個人や企業の寄付金で運営しているボランティア団体なのです。今までに、6万人を超える子供たちに奨学金を給付してきたそうです。

その「あしなが育英会」が、昨今の不況もあって資金ショートを起こし、十分な奨学金を支給できない状態に陥っています。

ところで、5月から、ここ岐阜でも定額給付金の配布が始まりました。私は、家族でディナーを食べに行くのも、レジャーに行くのも、何か欲しかったものを買うのもいいと思います。そのような形で、景気の浮揚に貢献するのも悪くないと思います。

けれども、それとは別に、奨学金が受け取れなくて進学を断念せざるを得ない子供を一人でも救いたいという志があってもいいと思います。定額給付金の百分の一でも千分の一でも、寄付するという選択肢があってもいいと思うのです。

5月から「21世紀の教育を考える塾の会」の名称で募金活動を開始しました。教室に募金箱を設置しています。そこに、あなたのポケットの中でもしジャラジャラ鳴っている小銭があれば、少しでもいいので

寄付してもらいたいのです。



年末に集計して、「あしなが育英会」に寄付します。あなたの善意を、私が責任を持って届けます。協力いただいた「あなた」には、感謝状を発行します。「あしなが育英会」からの感謝状が理想ですが、交渉しても無理な場合は、私、山田が年末に感謝状を作ります。

寄付金というものは景気に左右されます。景気の良いときは、多くの企業から寄付金が集まります。でも、今は不景気です。しかし・・・

「100年に1度の不況」の今だからこそ、私たち個人が率先して、取り組むことに意義があると思うのです。子供の定額給付金の1%(百分の一)は200円です。0.1%(千分の1)は20円です。たった20円と思うかもしれませんが、もし岐阜市民全員が協力すれば、800万円を超えます。今こそ、小さな力を集結すべき時なのです。

よ～し、わかった。募金してあげよう・・・という方は、教室の募金箱にあなたの善意を入れてください。金額の大小は問いません。小銭で結構ですよ。1円から受付けています。

また、趣旨に賛同して、活動自体を支

援してもいいかな、とお考えの方には、募金箱を「21世紀の・・・考える会」の本部より取り寄せます。お勤め先の店舗や事務所にそれを設置してください。募金も活動のご支援も、心からお待ちしています。

試験対策講習会

5月23日(土)から始まりました。朝の9時～夜の9時までの12時間のフレックスタイムの学習会。今月21日(日)まで1ヶ月に亘って行われます。

内容は？

基本的に学志舎の試験前学習、ワークテストに合格するということが第一の目的です。学校のワークのコピーを配布しますので、それを全部合格することが、塾の最低限の試験前の勉強です。これをきっちりやれば、450点倶楽部(400点を超え、450点を目指す生徒)が見えてきます。

あれもこれも欲張らず、まずは学校のワークをまず征服しましょう。完璧にしましょう。

先陣を切って行われた、2期制の長良中学校の中間テスト(数・英)を見ても、問題の8割は教科書と、ワークから出ていました。まずは基本を押さえること！それができてから、次の段階ですよ。あれもこれも絶対に手を出さないこと。

ワークテストが終了した生徒には、目標点によって記述式問題や、PCから試験対策問題などを打ち出して、渡しています。

今回の講習会教室一番乗り(5月23日の9時)は、育真館は聖マリア中学2年のRさん、至誠館は長良中2年のK君でした。

13日(土)の育真館の様子です。満席状態。アコーデオンカーテンの奥の部屋、そのまた奥の京大個別会の机まで、キーボードをよけて使っています。



土日の講習会に来るにあたって、3つの誓約書なるものを書いてもらっています。各自いろんなことを書いてくれます。

- * 平日4時間以上勉強する
- * 休日7時間以上勉強する
- * 直前1週間はTVは見ない
などなど・・・。

頑張る生徒に対して、先生方も生徒に誓約書を書きます。今回の誓約書は以下のものです。

君達が頑張っている、我慢している間、先生達も我慢する&頑張る!

先生達の誓約書

塾長 目標 3kgのダイエット...そのために月・水・金 深夜の3kmのサーキット T&シャドウピッチング 100球

火・木・土 腕立て・腹筋・素振り 各100回 毎朝ラジオ体操 21時以降は食べない 5/26~6/25

事務長 22:00以降の夜食の禁 5/26~6/25

九良賀野 国試の参考書を一日1分野 6/1~6/25

村瀬 ジュース・アルコール無しの生活 6/1~25

大塚 一日腹筋150回 6/1~25

小川 毎日2時間以上の勉強 6/1~22

川浦 6時に起床、5kmウォーキング 6/7~6/25

稲川 一日25回の腹筋 6/1~22

脇 民族音楽の勉強毎日1時間以上 6/1~6/22

岩間 予備校の授業(公務員試験)を週2コマは最低でも受講する。 6/1~22

宇野 お昼寝・お夕寝を禁ずる 6/1~22

森 ニュース以外のTV禁止 6/1~22

原田 腹筋70回、背筋50回 6/6~25

- 武田 岐阜～大曾根間BBCのニュース
を聞く 5/30～6/25
- 若山 英単語一日100語 5/26～6/19
- 安江 腕立て50回 5/26～6/19
- 小笠原 毎日化学の教科書 20P 読む
6/1～25
- 藤谷 腹筋・腕立て70回、ジョギング
30分 6/1～25
- 山本 筋トレをする
腹筋 6種×40回、背筋500回、
側筋左右50回 5/26～6/22
- 山田 腕立て20からスタート、一日一回
増やす腹筋上下、腕立てに同じ
スクワット30回 背筋50回、
一日一回増やす 5/26～6/22



以上、みんなのテストが終わる頃、筋肉
隆々になる先生方が多いようです。お楽し
みに???

検定試験

6日の漢字検定を皮切りに、13日の英語
検定、そして20日の数学検定、とりは7
月11日の歴史検定と、いつもの4検定を

実施しています。

初めて受験する生徒、次の級にチャレン
ジする生徒、様々です。合格証と写真を教
室に貼り出しています。生徒全員の合格証
を壁にはれることができる日を待ってい
ます。

いきなり難しい級を受ける必要はあり
ません。自分なりに少し頑張れば受かるよ
うな級から、受験してみましよう。高校受
験時に提出する内申書に、検定試験のこ
とが2つくらい載せられるようになるとい
いそうですね。

今回は残念ながらいりませんでした。過
去の検定では、保護者の受験者が必ずいま
した。3年前でしたか、おばあちゃんが漢
字検定を受験したこともありました。親子
で受験するほうが過去の例からは、間違
いなく合格率は高いです。

今回は久々に先生方から、村瀬先生が
「数学検定」に挑戦します。本人曰く「大
学1年のときなら、簡単だったと思いま
すが、2年間のブランクは想像以上に大き
いですよ」ガンバレ～！！

秋の検定試験は10～11月の予定です。中3
生は、これがラストチャンスですよ！！

GAKUSHISHA ポロシャツ

昨年から制服を作ろうと思っていたの
ですが…やっと実現しました。

学舎カラーのパープルのポロシャツで
す。胸には「GAKUSHISHA」の白い刺繍。

といっても、これはモノクロでコピーしていますから、わかりませんね。学志舎のホームページに「銀色の道」を掲載していますので、カラーで見たい方はどうぞ。



4年前に塾名を変え、イメージカラーをロイヤルパープルにして電飾看板を作ったところ、ある男子生徒から「オヤジが行く、いかがわしい店のネオンの色みたい」と言われ、こけそうになりました。彼のお父さんはそういう店によく通っていたのでしょうか？（笑）しかし、今回うれしいことを言ってくれた生徒がいました。

長良中学1年のK君。

「紫は昔、身分の高い人が着る色やった」
「そうやる、そうやる！」（喜）

思わず笑みがこぼれましたね～。

その昔、平安京で高貴な人々が着ていた色のこのポロシャツ、今回はユニクロでまとめ買いしました。

この色のメンズはどこの店にでも売っているのですが、ウィメンズは店頭では販売してなかったのです。オーキッドパーク店の店員さんが、通販でしか

買えないことを教えてくれました。ユニクロのネット通販で注文しようとする、「S」サイズが売り切れ。

ユニクロに電話しました。すると大型店のみ販売しており、岐阜県では販売している店舗が無く、愛知県の港・春日井・大高の3店に置いてあるとのことでした。すぐに電話をして確認すると春日井で3着あり。大高は売り切れ、港は2着。即、正木店に行き事情を説明し、売り切れる前に押さえて、取り寄せてもらいました。そして刺繍屋さんへ持込んでネームを入れてもらい完成。

この夏、学志舎の先生方は、高貴な雰囲気漂わせながら、君たちの疑問にこう答えるかもしれない・・・「その問題は、こうこうこういうふうにするれば、解けるでおじやる～」???

お後がよろしいようで。

研修会

日曜日(21日)名古屋へ塾長研修会&勉強会に行ってきました。毎年この季節にあるのですが、朝10時から夕方5時まで。その後2次会、3次会。帰ってきたのは10時半。

今回は事務長と二人で行って来ました。9時50分に会場へ足を踏み入れた瞬間

「えっ？」

例年よりはるかに席数が少ない。もちろん人数も少ない。数えてみると40名を切っ

ている。昨年の半分？某フランチャイズのN塾からきた若い先生方を除くと、中小の個人塾の先生は、半分に満たない。

私は一番前の中央の席に下呂のS先生を見つけると、横に座って話をしました。東京の会場も昨年より少なかったそうです。



本日届いた「21世紀の教育を考える塾の会」のニュースレターの最後に、7月の大阪会場もまだ30数名の申し込みしかないとの事。

いったいどうなっているのでしょうか？いくらこんなご時勢だとはいえ、勉強会参加費2万円(昼食代込み、会員は半額)

2次会費7350円で朝から晩までびっしり、有益な話が聞けるのですが。私は案内が届いた3月の下旬に即振り込みました。研修会の冒頭にM代表が「会費を当日もって来る予定の人の欠席者が、今回多いですね」とか。

研修会・セミナーの合間に協賛会社のプレゼンもあります。1社あたり10~15分間。今回も映像教材の会社が多かったですね。その中で興味があった1社。昨年の秋に出席したある研修会で見たときには、残念ながらコンテンツ不足でした。しかし

この半年で十分な量に達していましたね。

この会社は、代ゼミを出た社員が作ったもので、売りはもちろん「代ゼミサテライン映像授業よりも質的に上で、値段は下」。理科を担当している方は代ゼミでナンバー2の人気教師だったらしい。

この映像授業を採用している先生に聞くと「代ゼミサテラインより内容は絶対に上です。値段も安いし、本当にいいですよ」と言っていました。この半年で、全国でかなりの塾で採用されつつあるようです。私の中では、来年度の高校部の充実に向けて、重要検討事項となりました。

今回、岡山駅近くで高校生が100人以上通う個人塾のK先生の話には、「なるほど」と思わされました。

いきなり「岡山の田舎から来ました、Kです。みなさん、高校生の部をやるなら学校の補習授業をやってはいけません！」

「えっ、なぜ？」隣を見ると鈴木先生も「？」と言うような顔。

話が進むにつれ、具体例を聞き納得。

もちろん補習授業を絶対にやってはいけないということではありませんでした。高校の部に来る生徒は、まず全員進学希望者です。志望校が決まっておれば、学校の定期試験のための授業ではなく、早い段階で大学入試のためだけに特化することです。塾が完全主導で、すべて仕切ってしまう。

青山学院大学を志望していた数学がもう一つ得意でない茶髪で目が狸の生徒に、

経済学部の「センター試験利用」を勧めたそうです。すると学習科目は英語・国語・数。その生徒は普通科高校に通っていましたから文系と言えど、学校では2年で数があります。塾での指導は「数」は勉強するな！学校の定期試験で赤点をとっても卒業はできる。(どこの高校も試験で単位をくれるので)それより、苦手と言っても数学に関して3年間センター対策の「数」だけやっておれば、青学に入れるだけの点は必ず取れるはず。社会、理科も赤点OK。

「大学入試に、内申点はないのです！」

(推薦狙いでなければ)

なるほど、その通りです。

2年前、学校の成績が3番目(下から)の生徒を慶応(法)に1年間の勉強で入れた例。担任の先生に「お前が入れる大学なんてない」とまで言われ、3年生で入塾してきたこの生徒、これまたセンター利用で、1年生レベルからのDVD映像授業(K先生作成)から始め、やはり学校の授業・定期試験は完全無視で、慶応に入るためだけの勉強に特化。見事に学校でびりっけつだった生徒を、現役で慶応に入れたそうです。MARCH(明治・青学・立教・中央・法政)に一浪でなんとか入れたら、と思っていたお母さんはビックリ。「入れる大学は無い」と言った担任は、信じられない顔で「お前ならやと思っていた」と苦笑いをして肩をたたいたとか。

いろんな例を聞かせてもらいました。おしゃれな街「神戸」と「横浜」。神戸大学

と横浜国立大学の「工」とか「経営」に関して偏差値はほとんど変わりません。しかし、塾での指導内容は全く違うのです。

要するに、高校生の目的は何か？それに向かって一直線に進むのが(希望大学に入れるのが)塾の高校部である。

何回もK先生は言っていました。

「みなさん、学校の成績を上げることと志望大学に入れることと、どちらが大切ですか？塾の高校部の目的は、本人の志望校に入れることです。入れることだけに特化して下さい。」

また「今でこそ、分かってくださる親さんが多くなったので、うちの塾生も増えましたが、かつては分かってもらえなくて苦労しました・・・。」と2次会で話してくれました。

確かに大学入試の場合、目標がハッキリしている生徒には、一直線に進む方向を指導するのが効果的ですよね。

心の授業

昨年夏から2度、授業中に10分くらいの感動DVDを見てもらいました。また12月と5月には90分に亘る笑い感動の中村氏の講演会DVDを見てもらいました。

これを7月度より恒例の授業といたします。授業の最後の10分間、1、2ヶ月に1回見てもらいます。

F.N氏のDVD鑑賞会は、4月の案内にも書きましたように、私がDVDを送った他塾

の先生にも大好評です。先日も京都の岡本先生から電話があり

「今、DVDを見終わったところです」

「面白かったですでしょう？」

「山田先生、面白いなんてもんじゃないですよ！なんなんですかあれは。すごいメッセージがめちゃくちゃ詰まっているじゃないですか。僕が見たって、すごいためになりましたよ。ぜひともやります(鑑賞会)」

しばらくF.N氏のDVD鑑賞会は、新しく入会した生徒と保護者の方に必ず見ってもらうように、定期的に行います。

5月に見てもらった保護者の方からも、中村氏の裏話のCDの請求が5人ありました。いや～うれしいことです。

見ていただいたF.N氏の講演会DVDに共鳴していただいて、さらにもっと聞きたいというお父さんお母さんがおられるということ。感謝！

過去にはDVD鑑賞会だけではなく、Iさんの講演会、F.K君の講演会の案内も出しました。そして参加していただいた保護者の皆様からは、幸いにも感謝の言葉をいただいております。

私は思います。その子によって、感じる

ものが違います。感じる時も違います。何かに反応して、どこかで心のスイッチがパチンと入るときが来ます。だからああせい、こうせい、と言うよりも子供達が見て感じて、そして行動に移せるように、そのいろんな機会を少しでも多く提供していきたいと考えています。

そして言わせてもらえば、我々大人が変わらなければ、子供は変わらない。さらに「子供は親の言う通りにはならない。親のする通りになる」

うちの教師の全員にF.N氏のDVDを見てもらっています。そして順次その次のCDを渡して聞いてもらっています。うちの教師にも人間力を高めてもらうために。今後2ヶ月に1回、定期的に私がチョイスした感動映像を、授業の最後の10分間の時間をとって生徒に見てもらいます。

第1回の7月度に見てもらった映像は、ある中学校のY.Kという先生の話です。2部作で見てもらいます。

1部は5月に私が東京であった「宝の地図ムービー」セミナーの会場で見た映像で、スタッフが作ったものです。2部はその後、Y.K先生自身が作ったものです。

Y.K先生はスキーの事故で首を骨折しました。医者からは2度と立ちあがれないと宣告されたのです。

「見る」と「聞く」ということ以外何もできない、動けもしない自分に、どうしようもなくなり、一度は舌を噛み切って死のうとしました。しかし、その痛さに噛み切

れず生ける屍と化したY.K先生。しかし奥さんや生徒や周りの皆の励ましに、奇跡は起こったのです。医者も驚く4ヵ月後の教壇復帰…。7月1週は育真館、2週目は至誠館で見てもらいます。子供達がどういうものをみるのか、保護者の皆様にも見てもらいます。

さて、続いてはお知らせです。
清翔高校にあの「夜回り先生」…水谷修先生がやってきます。8月9日(日)です。チャンスです!!!



定員280名です。今から今ネットで残席数を調べますね。6月24日午後3時15分現在で・・・
えっ、すみません。

今、清翔高校のホームページを見ましたら、18日に定員に達し締め切ったということです。ごめんなさい。
期待した方、本当にごめんなさい。私も本当にがっかりです。楽しみにしていたのに。あ～あ、残念!

みなさん、なにか情報がありましたら、お知らせ下さい。
よろしくお願いたします。

定期試験速報

結果が返ってきています。全員の成績が上がるのが私の悲願です。いつの日か達成してみたい。

さて4月に入会してくれた東長良中2年のHさんを紹介します。今回49点アップでめでたく450点倶楽部に入りました。

What is 450点倶楽部?

え～、試験の結果、5科目合計が400点を超え、次回の試験から次の節目である450点を目指す生徒です。もちろん、通常授業の小テストなどの合格%もきびしくなります。

それではHさんの感想をどうぞ。

私は1学期の一斉テストで4科目UPして(英語のみ点下がった)自己最高点を取ることができました。それは学志舎に入って勉強の仕方が変わったことや、テスト前のワークテストをやったからだと思います。

私はまず、平日は最低3時間以上、休日は5時間以上勉強するという目標を立てました。そして、以前はワークのテスト範囲である部分

を1回しか勉強できなかったところを2・3回しました。確かにそれは大変で、つらかったけど、自分の目標を達成するためにサボらずにテスト勉強をし、塾のワークテストでも間違えた問題を見直してテストに望むことができました。

その結果4科目 UP と自己最高点を取ることができたので、自分で目標を決め計画を立てることや、つらくても勉強をすることや、ワークテストに合格することが、目標達成のために必要なことなんだと思いました。

テストが返ってきて、自分の目標点を越えた時には、うれしくてテスト2週間前から頑張ったかいがあったと思いました。そして努力した分だけ、テスト結果に出るということ、改めて実感することができました。

なので次は5科目 UP ができるように、テスト2週間前からはワークなどを何回も勉強したいと思います。そして今回の最高点を越せるように努力していきます。



Hさん、ありがとう。

今回彼女の努力はストレートに出ましたが、通常は英語、数学などは少し時間がかかります。

正しく努力すれば、時間はかかっても、

必ず結果に表れます。そして時間がかかって結果が出たときは、私の経験上、ど〜んと想像以上の結果ができることが多いですね。

空に向かって飛ぼうとして、滑走しているとき、離陸するまでがつらいんですよ。一生懸命飛ぼうとして、走っているのになかなか離陸できない。そこでいかに大人がフォローできるか。ここが肝要です。

過去の話です。岩野田中3年のNさんは6月の学校の実力テストで366点でした。それ以後、夏プロ特訓を含めて、彼女の頑張りは目を見張るものでした。9月の実力テストは間違いなく上がるだろう、と夏プロの終わりには確信を持っていました。

街でお母さんと出会い「今度の実力テストを楽しみにして下さい。」と私は自信満々で言いました。ところが何と、上がるどころか、10点下がってしまったのです。テスト前、自信を持って望んだNさん、すごく落ち込みました。私は「今回下がったのは先生のせいだ。Nのせいじゃない。頑張った結果はいつか必ず出るから自分を信じて頑張れ！」と励ましました。

そして次の3回目の実力テストでNさんはなんと455点を叩き出しました。懇談でお母さん「先生、うちの娘できすぎです」もちろんジョークで「私もそう思います」と二人で笑ったことを思い出します。お母さんはもちろん夏プロでの頑張りを私から聞いてましたので、テストの結果については何も言わず、Nさんを信じてじっ

と見守っていたそうです。

その後のNさんは 420～430 点の間で安定して、見事志望校をワンランクアップして北高に合格しました。頑張るって上がらないとき、つらいのは本人です。そこで大人が取る言動が大切だと思います。

ロボット教室

この4月から開講した講座です。

4月、5月の導入コースが終わり、今月からはよいよ本コースに入りました。現在小2～4年の3人のワンパク生徒が毎回ワイワイガヤガヤ。

私も昔のプラモデルを作っていた頃を思い出して結構楽しんでいます。

6月の第2回目は1回目を少し発展させ「ガタゴトレスキュー隊」

下の写真は私が作った基本形です。



「自由に進化させていいよ！」

と言うと、もう目の色を輝かせて、部品と格闘しています。すると私の想像の域を超えるものを子供達は造り始めるんですね。



長良西小2年Y君の最終形です。すごいでしょ。障害物もなんのその、平気で乗り越える、スーパーマシーンに変身！



一番年長の長良西小4年のK君。いつも元気印で一番にぎやか。



いつも真ん中の席に座るじっくり型の、長良東小3年G君。さて7月はどんなロボットができるやら？

大切な事は気づいていること。気づきはコーチングの初めの一步です。気づいてさえいれば、これからどうしたらいいかを考えることができます。

ところで、なぜ多くの親は、子供をサポートしなければならないと思いつつ、ヘルプしてしまうのでしょうか。「宿題をしないで先生に怒られたらかわいそうだから」「勉強についていけなくなったら大変だから」等々「この子のため」と思うのです。

ではその思いは、本当に子供のためになっているのでしょうか？ヘルプしたかったのは、実は自分自身の安心のためではないのでしょうか。子供にしてみれば、「言われないと宿題をしなかった昨日までの自分」を乗り越えるチャンスを逃がしてしまったのかもしれませんが、それでは、今この瞬間の親の都合を優先させて、子供の「できる」芽を摘み取ったことになってしまいます。

ヘルプではなくサポートが大切と気づいたら、「どうしたらサポートできるか」を考えましょう。

例えば、子供が自分から宿題にとりかかるとするために、あなたなら何ができるか考えてみましょう。そして、できそうなことから始めてみましょう。最初はぎこちないやり方でも、繰り返しているうちに考えなくてもできるようになります。そのころには、子供の様子も目に見えて変わってくるでしょう。そして、あなたを「サポートできている」と言う気持ちにさせて

くれるでしょう。

子供の「できる」力を引き出すことは、あなた自身の親としての「できる」力をひきだすことでもあるのです。

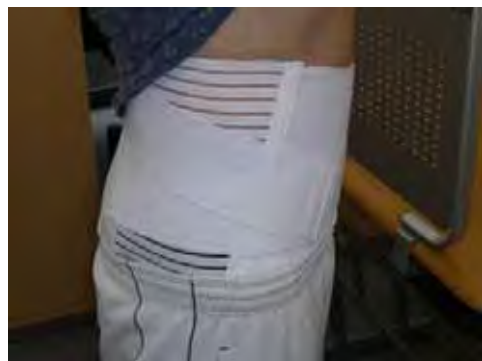
さあ、今回もヘルプからサポートと言うテーマでした。我々大人は「できなかった」子供を前提に、積極的な保護・干渉=ヘルプをしてしまいがちです。

子供の自立を促すためには、子供の成長に合わせて、子供をそばで見守るサポート役に大人自身が成長することが大切だということですね。

編集後記

腰を痛めました。原因は「先生たちの誓約書」の実行です。

だんだん右腰に疲れが残ってきたな～と自覚していました。しかし、ブンブンバットを振っていました。結果・・・やってみました。整形外科に行って、コルセットをするという初体験。



見苦しい写真ですみません

「どうでしょう、山田さん注射しましょうか？」

「先生、背骨に打つんですか？」

「もちろんそうですよ。」

「いや……できたら他の方法で」

「お尻に打つのもありますが」

「先生、注射はやっぱり……」

「じゃあ、湿布と薬を出します。それとコルセットをしましょうか。これからもっと痛くなるかもしれませんからね」

実はこの腰、昨年と同じように痛めていたのです。昨年の原因も同様に、シャドウピッチング&素振り。ただ昨年は走ったあとに両方をいっぺんにやって痛めたので、今回は素振りと、シャドウを一日おきにしたのです。しかし……寄る年の波にはかないませんでした？

寝返りを打つと痛みで目が覚める。車の乗り降りも苦痛。ズボンをはくとき、脱ぐときも痛い。

中学生の皆さん



「誓約」が守れなくなってしまいました。ドクターストップということで、しょうがないといえばそれまでですが……。

この vol.11 が終わったら、すぐに「夏プロ 2009 のお知らせ」にとりかかります。今しばしお待ち下さい。

夏の予定が変わります

お盆休みは年初の予定では

8月12日(水)～18日(火)まででしたが、10日(月)～14日(金)までに変更します。ですから前後の土日を入れますと、8日の土曜日に授業がない生徒は、9連休となります。修正後のカレンダーをお渡ししますので、張り替えてください。

また、保護者懇談会は

至誠館は4日(土)5日(日)、育真館は11日(土)12日(日)に実施いたします。追って詳細をお渡しいたします。

父母の会はもう少しお待ち下さい。初秋に予定しております。

定期試験の結果が続々と出てきています。自己新記録を塗り替え意気揚々とした生徒、目標を達成した生徒、残念な結果だった生徒、様々ですが、保護者の皆様、どうぞその結果ではなく、その過程を評価してあげてください。

今回の結果を見ても、学志舎でやっている「試験前のワークテスト」は間違っていないとの確信を持ちました。

暑くじめじめした季節です。みなさん健康には気をつけてくださいね！